

2016-2017 会長：吉田和洋 会長11外：立花徳久 幹事：鹿討康弘
 例会日：毎週火曜日 12:30~13:30 会場：ホテル花城 0198-22-2333
 事務局：〒025-0075 岩手県花巻市花城町 10-27 花巻商工会議所内 0198-41-1133
 Mail: hrc@hanamaki-cci.or.jp URL: <http://www.hanamaki-rc.com>



『三方よし、プラス One(世界)よし!』

2 月度 RI テーマ「平和と紛争予防/紛争解決月間」

【 2/23 は RI 創立記念日! 】

第 3034 回例会/No.31 2017 年 2 月 28 日

◆例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング斉唱
3. 四つのテスト
4. 会長の時間
5. 平塚 RC60 周年祝賀行事報告
友好都市委員長 上田 穰 君
6. 幹事および委員会報告
7. 出席報告
8. ニコニコボックス
9. 閉会点鐘

◆幹事報告

- ・ 広告入り花の種子のご提案 [東京優芳園株式会社]
- ・ 友好都市交流事業の実施状況及び来年度事業計画について [花巻友好都市交流委員会 宮澤 啓祐]
- ・ 奨学生の世話クラブとカウンセラーのお引き受けについて
[国際ロータリー第 2520 地区 ガバナー濱守 豊秋]
- ・ 2017 年 3 月ロータリーレート 1 ドル：116 円 [ガバナー事務局]

◆第 3033 (2/21) 例会の概要



■四つのテスト 笹木 賢治 君

言行はこれに照らしてから

- 一. 真実かどうか
- 一. みんなに公平か
- 一. 好意と友情を深めるか
- 一. みんなのためになるかどうか

■会長の時間「29 回/46 回」 吉田 和洋 君



みなさま、こんばんは。
 本日は合同夜例会・親睦会となります。
 株式会社 林風舎 代表取締役 宮澤和樹様によるゲストスピーチです。宮澤社長様、ご多用の中お引き受け戴きありがとうございます。

2 月の国際ロータリーのテーマは、『平和と紛争予防/紛争解決月間』です。宮澤賢治さんの世界観『世界が全体 幸福にならないのは 個人の幸福はありえない』の考え方に、合致しているのではないかと思います。宮澤社長のお話をお聞きし、賢治さんの世界観を感じたいと思います。後ほど、宜しくお願い致します。

いよいよ、今週は 23 日、平塚ロータリークラブ 60 周年、26 日インターシティミーティング花巻です。平塚ロータリー様より式典での祝辞の要請がございました。また、姉妹クラブへの記念品の贈呈もあるようです。

プログラムを拝見しますと、錚々たるご来賓と結構な人数のようですので、緊張しますが何とか努めて参ります。

ご出席も含め皆様の、フォロー宜しくお願い致します。

また、26 日のインターシティミーティング花巻に関しましては、現在 開会行事・講演会への登録 142 名、出席 105 名、交流親睦会 95 名のご参加をいただいております。

当クラブは、会員 20 名、菊の会さん 8 名の参加をいただきました。当日運営へのご協力を、よろしくお願い致します。こちら、何卒フォローを宜しくお願いいたします。

ここを乗り越えれば、この先少し楽になる? のでは・・・と、安堵しております。

3 月は 11 日、12 日と 2 日間にわたり県内の小学生チームが参加し、花巻ロータリーカップ小学生親善バレーボール大会が、総合体育館にて行われることになっております。今回は、第 31 回大会となります。

大会横断幕を、現在 伊藤染工場さまに依頼し作成中です。大会へ掲示し、奉仕するロータリーを実践できればと思います。是非、会場へ少しの時間でも、足をお運びいただき(観客で、子供達の熱戦を応援・見守り戴ければと思います。

では、宮澤社長へスピーチをお願いし、会長の時間を終わります。ありがとうございました。

◆ゲストスピーチ

株式会社 林風舎 代表取締役 宮澤 和樹 様



■ゲスト紹介 滝田 吉郎 君

宮澤和樹さんは宮澤賢治の弟である清六さんのお孫さん。清六さんは命を懸けて賢治の作品を守り抜いた方。本日の人間尊重委員会に相応しい方とお声をかけた処、快く受けて頂きました。この後の懇親会も出られます。私と同じ位お酒も好きな方ですので、皆さんお酒を注いで下さい。では、宜しく〜。

■「祖父から聞いた賢治さん」 宮澤 和樹 様



こんばんは。ご紹介頂いた宮澤和樹です。祖父、清六は賢治さんの 8 歳年下の弟で 2001 年、16 年前に亡くなりました。今日はその祖父に聞いた賢治さんの話をします。昨日も岩手朝日テレビ開局 20 周年記念番組「賢治文学とクラシック」をあまちゃん「のん」さんや音楽の佐藤泰三先生、記念館の牛崎さんが出てやりました。

よく「雨二モマケズ」とセットで使われる写真は不作の畑でうつむいてる深刻なもののように思われがちです(笑)ところが、賢治さんはベートーベンのレコードジャケットの絵の真似をしてるんです。友達の藤田屋写真館の佐藤さんの商売道具のカメラを畑に持って来て貰って、ベートーベンの真似するからと撮って貰ったものです。似てるでしょう(笑)

祖父は人前でお兄さんはどんな人だとか作品の話はしない人でしたが、私がどんな人だったの? と聞くと大体いつも「いやあ賢さんは面白い人だったぞ。いつも冗談言ったり、人を笑わせようとしたり、楽しませようとする人だった」と言っていました。



この写真も友達とかにあげるのに撮ったもので、名前を書いたり、作品を書いたりするのに、ただ普通に撮るんじや面白くないってベートーベンの真似をして撮った(笑)

さて、賢治さんは5人兄弟の長男で、2歳下が永訣の朝で有名なトシさん、その下のシゲさんは岩田本店に嫁ぎました。次が祖父でその次のクニさんは婿を取りました。

5人兄弟で男は祖父と賢治さんだけで8歳離れた兄弟です。可哀がられ、祖父は賢治さんを尊敬もするし、大好きだったそうです。

賢治さんから見て血の濃さで言うとシゲさんやクニさんのお孫さんも私も変わらないのですが、私が賢治さんの話を講演したりしているのは祖父のお蔭と云うか所為と云うか、賢治さんの残した作品の殆どは清六さんの手を経て世に出て行きました。祖父がいなかったら賢治さんは世の中に出ていなかったかも知れないというような人です。

賢治さんは昭和8年9月21日に亡くなっていますが、生前に出した本は2冊。童話集「注文の多い料理店」これは盛岡の材木町にある光原社の及川四郎さんが中心となって賢治さんの作品を本にしましょうとお金も出して作ったものです。もう一冊の詩集「春と修羅」これは完全な賢治さんの自費出版で大通りにある照井団子屋さんの所にあった印刷所で印刷したんですが、この2冊だけでした。そしてこの2冊共ほとんど一般の人に売れませんでした。賢治さん本人もそんなに売れるとは思っていなかった。

ところが、この「春と修羅」は福島の人、草野心平さんを経て高村光太郎さんに伝わったんです。そして光太郎先生は読んで、「もしかしたらこの作品は自分の作品より後に残るものになるかも知れないな」と言ってくれたって云うんですね。その時には一回も賢治さんには会っていないで読んだだけで評価してくれた。その時、光太郎は詩人としても彫刻家としても有名で、お父さんは有名な仏師の高村光雲。その周りには詩人や彫刻家を目指す人が沢山いた。でも片田舎の花巻の若者の詩を自分のよりも後に残るかもと高く評価してくれたというので、賢治のお父さんの正次郎さんは感謝し、賢治さんが亡くなっても光太郎さんと正次郎さん・清六さんとのやり取りは続いていました。

そして、昭和20年3月の東京大空襲で光太郎さんの家とアトリエも全部焼かれたと聞いて、すぐ花巻に疎開して来て下さいって呼んだんです。豊沢町の家に来てきたのが昭和20年の5月。その時、祖父が花巻駅に迎えに行くと光太郎先生が先に着いて駅で待ってたらしく、ずっと申し訳ないことをしたと祖父は言い続けてました。その光太郎先生が家にやって来た時、「花巻は確かに田舎です。今、日本中で爆撃を受けてても、花巻には無いかも知れない。でも防空壕は用意した方が良くないか。」と祖父にアドバイスしたそうです。祖父は人を雇い、光太郎先生に付いて来た書生さんなんかと家の裏にすぐ防空壕を掘ったんだそうです。今の文化タクシーの裏に。そしていざという時に持ち込むものの準備をした。そこに賢治さんの原稿や雨にも負けずの手帳や遺書も入っていた。

そして、実際に昭和20年の8月10日、終戦の5日前に空襲に遭って、豊沢町の家も全部焼けた。その時、祖父は家から防空壕に賢治さんの原稿類を入れたんです。それで助かった…。だからもし、光太郎さんの助言が無ければ、もし、祖父がすぐに実行しなかったら、賢治さんの作品は生前出した2つ以外のかんりの量がこの時点で亡くなってた可能性がある。案外、賢治さんは作品を書いた人ではあるけれども、それを引き継いだ人に恵まれた人だと私は思います。世界中に色んな才能を持った人はいても、埋もれる人が多いのではないのでしょうか。宮澤賢治は多くの人の合作だと思っています。(※往時の地図から何を観察し作品になったか、花巻納豆は賢治が元祖？、天ぷらそばとサイダーの真実!?賢治も普通の人等は誌面の都合で割愛。御免)

◆出席報告 /////

33人中11人の出席	出席率	39.2%
	前回修正	60.7%

メーキャップ

2/12(日) 地区チーム研修セミナー 谷村 繁君

◆ニコニコボックス

◇吉田 和洋 君『宮澤社長様、本日はスピーチ楽しいお話、ありがとうございました。今後とも宜しくお願いします。会員、菊の会の皆様、今週も最後までよろしくお願いします。』

◇鹿討 康弘 君『宮澤様、本日はお忙しい中、講話頂きありがとうございました。「雨ニモマケズ」は詩ではなく、日頃の心掛けをメモしたもの。』そして「高村光太郎先生と弟の清六さんがいなかったら作品は世に出なかったエピソード」など貴重なお話ばかりでした。』

◇三田 望 君『宮澤和樹さん。楽しくも興味深いお話をありがとうございました。今日のセットをしてくれた吉田会長、滝田さん、感謝です。ロータリーはいいですね。』

◇上田 穰 君『夜例会に来て頂いた宮澤和樹さん、とても有意義なお話でした。ありがとうございました。きっと妻も感動したと思います。今度は地域の皆さんと学校の先生方に話す機会にお話をしたいと思っています。』

◇佐々木 史昭 君『宮澤和樹さん。本日の素晴らしい講演をありがとうございました。いくらでも続きを聴きたくなる魅惑的なお話でした。次回もぜひお願い致します。』

◇滝田 吉郎 君『本日は宮澤さん講話を戴きありがとうございました。宮澤さんの今後ますますのご活躍をお祈り致します。』

◇戸来 昭浩 君『今日は出席できず、すみません。隣の会場で会合してました。』

◆今後のプログラム

3/7(火) 3月RI月間テーマ「水と衛生月間」 理事会・慶祝クラブ協議会「次年度委員選出」立花エレクト

3/11-12(土/日) 花巻ロータリーカップ小学生親善バレーボール大会

3/14(火) 花巻RC奨学生卒業報告 笹木大委員長

3/21(火) 会員卓話 伊藤 隆規 君

Topics! 平塚 RC60 周年祝賀式典報告(2/23)
友好クラブ RC のお祝いに 8 名で行って参りました!



クラブ会報委員会

委員長：橋川秀治(担当) 副委員長：佐藤誠吾

委員：多田浩二、前田 毅 AD：鹿討康弘、